東日本大震災から学ぶ防災 14 Nov. 2013 WG1 No14

~巨大防潮堤建設が進む気仙沼からの緊急報告~ The way how disaster prevention should do from lessons of the Great East Japan Earthquake and Tsunami.

~Emergent report from developing huge seawall in Kesen-numa City~





2011年3月11日 東日本大震災 The Japan Earthquake and Tsunami





気仙沼市小泉地区

高さ: TP.14,7m

底辺幅:90m以上

費用:約200億円以

上







気仙沼市 防潮堤を勉強する会

現在、進められている防潮堤計画について、正しい知識をもとに市民が納得して進められるよう、その根本となる法的根拠や行政の基本方針、根本的なルール、決定・建設のスケジュールなどの基本情報を整理し、また各地区における情報を交換することにより、それぞれの地区住民そして市民の多くが将来に向かって納得のいくまちづくりを実現するためのベースとなることを目的としております。







防潮堤に賛成反対の議論が激化するなか、まずは中立な立場で防潮堤計画を勉強することを目的と し2012年7月防潮堤を勉強する会を結成。各行政機関の方や専門家の方を講師に招き、2012年8月 から10月半ばまでに13回の勉強会を開催。13回目には気仙沼市長を招き事前に渡しておいた質問 事項をもとに意見交換を行った

http://seawall.info/index.html



松島湾・浦戸諸島の防潮堤復旧事業 Seawall restoration project of Matsushima Bay, Urato Islands







島の周辺は水深が大変浅く、入り江が干拓されて、農地が造成された.

Since the bay is very shallow, the inlets of the islands was reclaimed.

地盤沈下により入り江が海になった. 現在は無人島で 農業も行われていない.

The land sank 0.5 m by plate tectonics, the reclaimed farm was submerged into the sea.

漆島 Urushi Island





宮城、防潮堤整備計画に無人島も「無駄では」の声も

東日本大震災の津波で大きな被害が出た宮城 県沿岸で、県が進める防潮堤整備計画に、無人 島が含まれていることが7日、県への取材で分かった。県は「国土保全のために必要」とするが、被 災者からは「さすがに無駄ではないか」と疑問視す る声が上がっている。

計画があるのは、浦戸諸島(塩釜市)の鷺島、 漆島、大森島、馬の背島のいずれも無人の4島。

4島では以前、稲作が行われ、水田を保護する 農地海岸整備事業として防潮堤が建設された。しかし、現在は誰も農業をしておらず、水田だっ た場所は硬い泥地となっている。



県の計画で修復予定となっている無人島の防瀬堤=1 日、宮城県塩釜市の大会島

News of Nov. 11, 2013

Governor Murai, Miyagi pref., announced that there is a plan to reconstruct sea walls for the uninhibited islands, Siogama. This area is damaged by the earthquake. The budget for the reconstruction is more than US\$ 20 million. Some victim say that it would be waste of the taxes

平成25年11月11日 宮城県知事記者会見 塩竈市内の無人島の防潮堤整備について Press conference of Miyagi Governor for the idea for sea wall reconstruction of the uninhibited islands, Shiogama city. Nov. 11, 2013

[Q] 塩竈市の無人島に20億円かけて防潮堤を整備する計画があると聞いた。地元の人からはどうなのかという声もあるようだが、計画への所感は?

[A] 村井知事

人が住んでいないということですが、防潮堤を造ろうとしている背後地が津波や高潮による浸水等によりさらに被害を受けますと、その排水が海に流出してしまいまして、周辺で営まれております養殖業、漁業等に悪影響を及ぼす危険性があるそうです。

また、特別名勝松島の保護区域でもございまして、 現在のまま放置した場合に景観を損なうことも恐れられます。そういったようなことを総合的に勘案いたしまして、海岸管理者として、津波や高潮等に対する安定度が低下し、適正な機能を有していない施設を放置することを容認すべきでないと判断いたしまして、国土保全を目的に防潮堤を復旧する必要があるものと考えたということでございます。

あそこは特別な地域ですので、やはり(防潮堤の)後ろを守るだけでなくて**景観あるいは養殖業といったようなことも考えざるを得なかったということです**。

[Q] We heard there is a plan to reconstruct sea walls for the uninhibited islands that cost US\$ 20 million. Some victim give a question.

[A: Governor Murai's answer]

It is true that it is uninhibited, however there is a possibility that the turbid water would flow into the bay, when the backland is eroded by a tsunami or high tide. It would affect aquaculture and fishery around these islands.

These islands are in Matsushima, which is a designated as scenic beauty spot, a kind of protected area. For the protection of scenery and aquaculture, we have to reconstruct the sea walls as an administrator.

[Q] 無人島に20億円ということだけを聞いてしまうと結構インパクトがあるが、その辺はいかがか。

[A] 村井知事

ありますね。ですから、特別名勝松島の保護区であるといったようなことが非常に大きな要因になっているということで、いたずらにお金があるからじゃぶじゃぶ使っているということでは決してありません。

当然ここに至るまで国とも何度も調整をして、国の非常に厳しい査定が入っていますので、その上で認めていただいたということでございますから、必要な整備であるということでございます。あの記事だけ読むと、私もびっくりしてどうなっているんだとすぐ調べさせたぐらいなので、恐らく皆さんは非常にインパクトがあったのではないかなと思うのですけれども、そういうちゃんとした理由があるということです。

[Q] People would get shocked to hear US\$ 20 million for the uninhibited islands. What is your thought?

[A: Governor Murai's answer]

I understand the local people might feel so. But we are not wasting money, it is for protecting scenic beauty spot Matsushima.

Until I made this decision, the prefecture have spend a lot of time discussing with Japanese government. That means this plan went through with strict government's assessment. I and Japanese government have confidence in the necessity of sea walls.

防潮堤の内側は既に湿地化しており、土砂流出が顕著になるとは想像しにくい、 漁業者からの強い要望?土壌が重金属汚染でもされている?

Inside of the planned area for sea wall is already became wet land. Therefore, it is hard to think soil erosion would occur.

Is this from fishermen's strong request? Is the soil contaminated by heavy metals?



生物の加入







防風林跡地を新たな干潟と してアサリが繁殖

湿地にも仔稚魚やベントス が加入しつつある

陸と海を繋ぐ汽水域が あらわれ、本来の生態 系が戻りつつある

復興の阻害要因の一つ「巨大防潮堤建設問題」 One of key threat for reconstruction "Huge coastal levee construction issue"

防潮堤建設は「復興」とは関係がなく、「復旧」の事業とされている。

Constructing coastal levee has no relationship to reconstruction but operated as construction of farmer coastal levee



人口減少 + 増税 + 管理費 = 持続不可能な日本

Population decrease + raise taxes + management cost = no sustainability of Japan

持続可能性と地域経済を考慮していない計画

This plan does NOT consider sustainability and local economy

見せかけだけの「景観」と「環境」に配慮

Do consider disguised scenic and environment
「河川もコンクリートの三面貼り護岸になりますが、生態系への影響はほとんどないと考えています」
"Both side and bottom of river will be covered by concrete but I believe there are almost no impact to ecosystem"

(宮城県気仙沼土木事務所の説明から) (said by Kesennuma civil engineering office, Miyagi prefecture, in explanation of coastal levee plan)





ご清聴ありがとうございました。 Thank you very much for listening.

NPO Mori wa Umi no Koibito Website: http://www.mori-umi.org/ Email: info@mori-umi.org

The forest is longing for the sea, the sea is longing for the forest.

